

令和2年度3月補正予算(案)について

令和3年2月 財政課

〔㊦は新規事業〕

1 補正予算の特徴

国の補正予算を活用し、令和3年度当初予算とあわせて、切れ目なく一体的に事業を実施する、いわゆる「15か月予算」とすることにより、新型コロナウイルス感染症対策や公共工事等による景気対策に努めるとともに、持続可能な財政運営に資する更なる対策を講じる。

2 補正予算の規模

(1) 補正予算額

・ 一般会計	2,270,229千円
・ 特別会計	573,567千円
合 計	2,843,796千円

(参考) 予算の状況

	(当初予算額)	(3月補正後の額)	(対当初比)
令和2年度一般会計 (公債費(借換分)除く)	66,035,453千円	93,704,859千円 (92,289,787千円)	41.9%増 (39.8%増)
〃 特別会計	64,121,477千円	65,382,911千円	2.0%増
〃 計 (公債費(借換分)除く)	130,156,930千円	159,087,770千円 (157,672,698千円)	22.2%増 (21.1%増)

	(当初予算額)	(3月補正後の額)	(対当初比)
令和元年度一般会計 (公債費(借換分)除く)	65,639,064千円	69,322,427千円 (68,110,601千円)	5.6%増 (3.8%増)
〃 特別会計	64,291,347千円	67,159,466千円	4.5%増
〃 計 (公債費(借換分)除く)	129,930,411千円	136,481,893千円 (135,270,067千円)	5.0%増 (4.1%増)

(2) 目的別の補正額 (一般会計)

・ 総務費	1,075,829千円
・ 土木費	931,291千円
・ 教育費	683,733千円
・ 農林水産業費	238,127千円
・ 衛生費	28,833千円
・ 消防費	△9,939千円
・ 商工費	△95,077千円
・ 民生費	△582,568千円
計	2,270,229千円

3 主な事業

一般会計

(新型コロナウイルス感染症対策関連事業)

【福祉・市民生活】

- (1) 市民病院の感染症対策事業【市民病院総務課】(市民病院事業会計) 49,969千円

感染症患者数の増加に対し安定的に医療を行うための施設改修を行うほか、院内保育を実施するための保育室を整備する。

- (2) 市営駐車場のキャッシュレス化【都市計画課】(駐車場特別会計含む) 35,913千円

駐車場の精算機への接触の機会を減らすため、キャッシュレス決済に対応した機器に更新する。

- (3) ㊦都市計画情報の電子化【都市計画課】 9,702千円
(都市計画基本調査費)

人との接触の機会を減らすとともに、利用者の利便性の向上を図るため、公開型地図情報システムの導入に向けた都市計画情報の電子データを整備する。

【教育】

- (4) 市立学校の空調設備整備事業(小・中・義務教育・特別支援学校)【教育総務課】 693,000千円

国の補正予算を活用し、市立学校の特別教室や給食室について空調設備の整備を行う。

【公共交通】

- (5) 公共交通活性化に対する事業【総合交通課】 35,000千円
(万葉線再生事業費)

感染症の影響により利用者が減少する中で、市民生活に欠くことができない交通手段の維持・確保のため、万葉線の運行を支援する。また、令和3年1月の大雪に際し、迅速な運行再開に向けた除雪経費を支援する。

【経済活動】

- (6) ㊦飲食店関連店舗等への支援【商業雇用課、地域安全課】 22,800千円
(飲食店関連店舗支援事業)

感染症の拡大により、酒類の提供を行う飲食店を中心に販売が減少するなどの影響を受けている地域商業を下支えするため、酒販業者や運転代行業者等に対し給付金を支給する。

【行政・公共施設】

- (7) 衛生・消毒資材の整備 55,376千円
【教育総務課、学校教育課、生涯学習・文化財課、消防本部】

感染症対策の強化のため、市立学校、生涯学習センターのほか、救急現場に必要な衛生消耗品等を整備する。

- ・市立学校教育活動継続支援事業（小・中・特別支援） 41,200千円
- ・保健管理指導費 10,330千円
- ・生涯学習センター一般管理費 572千円
- ・消防・救急事業 3,274千円

- (8) ㊦市庁舎等の自動水栓化【管財契約課、上下水道局総務課】 6,452千円

多くの市民が利用する市役所本庁舎、議会棟及び上下水道局庁舎において、接触の機会を減らし、感染症拡大を防止するため、手洗い場等の蛇口を自動水栓に更新する。

（その他の事業）

- (9) 国補正予算の活用 631,764千円

国の3次補正を活用して道路や農業基盤の整備を実施する。

- ①道路整備事業等【道路整備課・土木維持課・花と緑の課】 506,900千円

- 交通ネットワーク整備事業 41,000千円
- 幹線道路整備事業 326,000千円
- 道路リフレッシュ事業 17,500千円
- 準用河川整備事業 75,000千円
- 都市公園等整備事業 47,400千円

- ②農業基盤整備事業【農業水産課・農地林務課】 124,864千円

- 農業経営体育成事業 9,172千円
- ため池等整備県営事業負担金 3,045千円
- ため池耐震調査費 23,381千円
- 国営附帯県営農地防災事業負担金 20,470千円
- 経営体育成基盤整備事業 68,796千円

- (10) ㊦農業施設等の雪害復旧支援【農業水産課】 140,000千円
(農業経営体育成事業)

令和3年1月の大雪により被害のあった農業施設等の復旧のため、各経営体を支援する。

- (11) 道路維持管理事業【土木維持課】 3,025千円

日常の道路維持管理業務において効率的に路面状況等を把握するため、道路パトロール業務のICT化及びAIを使った路面調査手法を導入する。

- (12) 県営事業負担金【道路整備課・土木維持課】 164,681千円

事業費の確定に伴う本市負担分

街路整備事業負担金	100,000千円
道路整備事業負担金	58,057千円
港湾整備事業負担金	6,624千円

- (13) ㊦公共施設等整備改修基金積立金【財政課】 1,000,000千円

将来の公共施設の整備又は改修に要する費用を見据え、市債の発行の抑制に活用するための新たな基金を設置する。

特別会計

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策事業【市民病院総務課】(市民病院事業会計)(再掲) 49,969千円

感染症患者数の増加に対し安定的に医療を行うための施設改修を行うほか、院内保育を実施するための保育室を整備する。

- (2) 長期債償還元金等【産業企画課】(工業団地造成事業会計) 529,192千円

ICパーク高岡の分譲完了に伴い、団地の造成に要した市債を繰上償還するとともに、残額を一般会計に繰り入れる。

・長期債償還元金	126,010千円
・一般会計繰出金	403,182千円

令和2年度高岡市会計別歳入歳出予算一覧表

会 計 名	補正前の予算額	補正予算額	計	備 考
一 般 会 計	千円 91,434,630	千円 2,270,229	千円 93,704,859	
(特 別 会 計)	64,809,344	573,567	65,382,911	
国民健康保険事業会計	15,183,025	14,321	15,197,346	
荻布奨学金事業会計	5,020	—	5,020	
駐 車 場 事 業 会 計	290,159	19,842	310,001	
工業団地造成事業会計	135,254	529,192	664,446	
介護保険事業会計	18,820,436	△86,478	18,733,958	
後期高齢者医療事業会計	2,562,460	39,502	2,601,962	
高岡市民病院事業会計	11,091,520	55,429	11,146,949	
水 道 事 業 会 計	5,160,344	1,759	5,162,103	
工業用水道事業会計	44,123	—	44,123	
下 水 道 事 業 会 計	11,517,003	—	11,517,003	
合 計	156,243,974	2,843,796	159,087,770	